

【テーマ7】子どもの発育発達を促進するための屋内子ども遊び場 -めごぶらざ-活用方法の検討

市町村名:喜多方市(保健福祉部こども課)

コメント:

【調査研究において、どんなところに関わりましたか？】

- ・体組成測定を行うにあたり、屋内子ども遊び場の利用者に事前周知を行った。
- ・屋内子ども遊び場の運営業務委託先に協力を求め、ステップアップシートの作成、利用者への配布、遊具利用状況の確認、シートの管理を行った。
- ・体組成測定の際に測定者の同意書作成、体組成測定を行った。

【調査研究をとおしてどんな効果を感じましたか？】

- ・参加する子どもたちが、積極的に遊具を活用するための工夫として導入したステップアップシートは、管理が容易で参加者のモチベーションアップに有効であると感じた。
- ・保護者の健康意識向上に役立ったと感じた。

【どんな点に苦労しましたか？】

- ・他のイベントとの重複や降雪により、体組成測定に来られなかつた方がいた。
- ・屋内子ども遊び場の休憩時間中に測定が集中し、測定のための待ち時間が生じた。

【今後に生かしていきたいことはありますか？】

- ・時期、期間の見直しや、体組成測定同意手続きの簡素化などにより、体組成測定件数を増加する工夫を検討したい。
- ・本事業で関わった会津大学沖上級准教授には、屋内子ども遊び場による子どもの発育発達について親身になってご検討、ご指導いただいた。この縁を大切にし、関わりを続けていきたい。

【その他、何かコメントがあれば！】

- ・今年度の取組をもとに、引き続き、子どもの発育発達に対し実効性の高い取組の検討を継続したい。